

◎私たちの街を美しくする事業・安全を守る活動

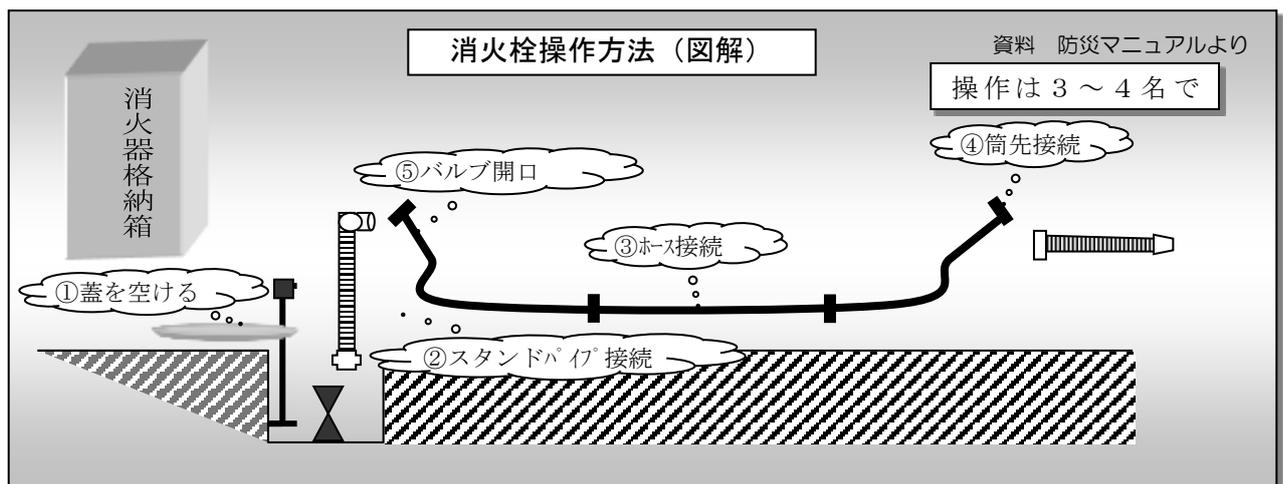
全員参加の行事です**『町内一斉清掃』ならびに『組別消火訓練』
と『青空懇談会』で近所力を高めましょう！**日 時 5 月 2 0 日（日） 8 時 3 0 分より 《1 組は 8 時より》
悪天候の場合の態度決定は、組ごとに行います。（日程の変更はしません）

14・1 組は、別途、メゾンドール瀬田公園都市・理事会からのお知らせをご覧ください。

集合場所 1 組 町内倉庫（サークル K 西側）、2 組 ふれあい広場
 3 組 ごみ集積所 4 組 ごみ集積所（新幹線側）
 5 組 あゆみの広場 6 組 柿木住宅事務所前 7 組 たんぽぽ公園
 8 組 あさがお公園 9 組 つつじ公園 10 組 ヴィオラ公園
 11 組 あじさい公園 12 組 イチョウ公園 13 組 さつき公園

実施内容

- 1) 一斉清掃 各組の溝ならびに公園の清掃・・・集合場所で当日説明します。
持参品 スコップなどの用具、草刈用具
溝から出たヘドロなどは、例年どおり草津市が業者の協力を得て回収にあたって頂くこととなっています。積み込みは、住民の作業となりますのでご協力ください。
公園の草の処理は、当日、組長の指示に従ってください。
回収車の順路は、役員会で調整いたします。都合で遅くなる場所もありますが、ご了解のうえ積み込みまでご協力をお願いします。
- 2) 防火訓練 消火栓とホースの接続・・・防災委員から当日説明します。
内 容 消火BOXに格納されている器具類の説明および使用体験
消火栓の位置確認
- 3) 青空懇談会 場所ならびに実施内容は、各組で計画中です。
組の役員にご協力ください。



総会の報告

昨年度は、町内会発足30周年の節目の年でした。「踏み出す一歩」という指針を掲げて、これまですすめてきた環境整備や事業の仕上げを目指しました。なかでも公園整備は（町内会発足20周年を機に）長く取り組んできたテーマですが、雑草対策の時代から安全対策を経て昨年8月に完成した青空公園（12組）のようにフェンスを外して開放感を持たせるとともにパーゴラと床机を置いています。憩いのスペースづくりに取り組み一応のメドをつけることができました。事業をすすめるにあたり、住民の皆様が熱心にまちづくりにご支援くださったお蔭と感謝いたします。ありがとうございました。（経緯は、昨年5月に発行したくりっぷ85号に掲載しています）

平成30年度からは、草津市が掲げる健幸都市づくりをテーマに進めてまいりたいと考えています。宜しく願います。

本年度は執行部41名、代議員96名、計137名に案内をさせていただき127名の方がご出席くださいました。議案は全て原案どおり承認可決されました。ありがとうございました。

（町内会長）

○安全と安心のまちづくり シリーズ 6

次世代プロジェクト委員会

「健幸都市づくりを底辺に見据えて」 ～歩いてみたくなるまちの展開～

～ 健幸都市とは身体健康だけでなく誰もが幸せを実感できる地域社会 ～

本年度の総会で、棚橋副会長（市議会議員）からこのような話がありました。

「私たちの生活環境は、これまで随分と変化をしてきましたが、これから先も大きく変わってまいります。今、2024年に予定されている滋賀びわこ国体の会場準備がすすんでいます。草津市内でもいくつかの会場が予定されています。近くでは山手のびわこ文化ゾーンに体育館が建設されることになっています。草津市では、草津田上インターチェンジから山手幹線への乗り入れ口であることから草津市では南の玄関口整備として調査費が予算化されました。」

これに関連して川瀬会長からは「超高齢化時代の課題のひとつとなっている公共交通の見直しなどが進められていくなかで地域環境が大きく変化していくことは明らかですが、ややもすると行政の目は幹線道路の整備に行ってしまうと、この地域が取り残されてしまう懸念を持つ人は少なくありません。私たちのまちは私たちの手で・・・という考え方がありますが、根本的な地域の環境改善は、公の財源が不可欠である」との判断を示されたあと、次の提案がありました。

【方針とすること】

『みんなで創るまち』・・・ まちに関心を持ち合う土壌を拓げる！

そこに住んでいる人だけでなく、行政・企業などからも関心が集まるしかけを考えこれを実行し、積み上げることでまちの発展をめざす。

昨年9月に、狼川河川公園を野路町から笠山町の地先に移管していただくことができました。これは、南笠東学区の住民が狼川河川を軸に滋賀県・草津市・地元が協働をして「水とみどりのまちづくり」を進める基盤を整えようとするものです。そして学区自治連合会では多目的広場の芝生化や7月8日に設定している「清掃ボランティアの日」の行動拠点や「南笠東小学校30周年記念モニュメント」の制作、さらには昨年末から年始にかけて実施された「冬の風物詩・イルミネーション作戦の本格化」に向けた準備が進んでいます。

笠山町が5月27日に計画する「高齢者のつどい」は、この河川公園の活用を取り入れたプログラムです。「公園イルミネーション作戦」も、これに合わせた方向づけのなかでテーマ事業とさせていただきます。具体化は各組で合意形成や取り組み体制を決めていただいたうえで、申込制による予算執行としています。青空懇談会その他の機会の話題に取り入れていただき「かさやまの（公園をめぐる）まち歩きで健幸都市づくりへの参加」が広がることを期待しています。